

# 人間ドック 検査項目一覧表

検査項目	検査説明
身体測定	肥満度は、 $BMI = (\text{体重kg}) \div (\text{身長m})^2$ で算出します。
肥満度 (BMI)	22が標準で25以上は肥満といえます。 肥満が健康上問題とされるのは 高血圧、糖尿病、心臓病、動脈硬化などの病気を誘発するためです。 肥満のかたは、適度な運動と共に食事の改善を心がけてください。
血圧	心臓が血液を送りだす時に血管に加わる圧力を測ります。高血圧は動脈硬化を促進させます。
視力	視力検査です。(裸眼視力または眼鏡・コンタクトレンズ使用の矯正視力を測定します)
聴力	1,000Hzと4,000Hzの異なる周波数の音が聞こえているかどうか調べます。
眼底検査	眼底カメラで瞳孔を通して眼底を撮影し、血管の走行などから疾患を診断する方法です。 (生活習慣病(高血圧、糖尿病など)などの合併症が判断できます。)
肺機能検査	肺活量や努力性肺活量を測定し、喘息や閉塞性換気障害などを調べます
胸部X線	レントゲン撮影装置で撮影し、肺や心臓の異常を調べる検査です。
心電図	心臓の電気的な活動の様子を波形に記録することで、不整脈や心肥大などを調べます。
超音波 (エコー)	【腹部】肝、胆のう、膵、腎、脾、膀胱、前立腺、子宮などの腹腔内臓器を調べ、結石や腫瘍等の有無をみます。 【乳腺】乳房に発生する炎症や腫瘍、乳腺の状態をみます。
消化管X線検査	X線テレビ撮影装置でバリウムを飲み撮影し胃の形状を調べる検査です。
胃内視鏡検査	胃の中を直接肉眼的に調べる検査です。
便2日法	消化管の疾患を調べます。大腸がんの発見に役立ちます。2日間の提出によって、大腸癌発見率が高くなります。
肛門・直腸触診検査	肛門周囲、直腸、前立腺に異常がないか観察します。
GOT・GPT	肝炎、肝硬変などの肝疾患で上昇します。心筋梗塞、筋肉疾患でも高値を示します。
γ-GTP	肝機能の働きを知る指標で、特にアルコールや薬物による肝機能障害で高値を示します。
ALP	肝機能障害の有無と胆汁の通過状態がわかります。また、骨疾患や悪性腫瘍、妊娠などでも上昇します。
LDH	肝臓に最も多く含まれる酵素です。高値の場合、他の検査と照合し疾患を特定します。
総ビリルビン	肝胆道疾患で高値となります。
総蛋白	栄養状態と肝、腎の機能の指標となります。
アミラーゼ	膵臓に異常があると高値になります。
空腹時血糖	空腹時の血液中のブドウ糖の量です。糖尿病で高値を示します。
HbA1c	過去1ヶ月前後の平均的な血糖の状態を表します。糖尿病で高値を示します。
総コレステロール	原発性、続発性高コレステロール血症のスクリーニング検査です。
HDLコレステロール	善玉コレステロールと呼ばれ、低値は動脈硬化の危険因子となります。
LDLコレステロール	悪玉コレステロールと呼ばれ増加すると血管壁にたまり動脈硬化の直接の原因になります。
non-HDLコレステロール	冠動脈疾患発症リスクの評価に有用です。
中性脂肪 (TG)	過食、肥満、飲酒などで増加し、動脈硬化の危険因子のひとつです。
クレアチニン	腎機能障害で高値を示します。
尿素窒素 (BUN)	腎機能障害で高値を示します。蛋白質の大量摂取や消化器出血などでも高値を示すことがあります。
eGFR	値が低いほど腎臓の働きが悪いということになります。
血清鉄 (Fe)	血清中に含まれる鉄分を測定し、鉄欠乏による貧血をチェックします。
尿酸 (UA)	高尿酸血症が続くと動脈硬化や腎機能障害の原因にもなり、痛風を発症することがあります。肉食・飲酒(ビール)・肥満などで増加します。

検査項目		検査説明
N a ・ K ・ C l		血中の電解質の異常を示します
尿 蛋 白		腎臓に障害が生じると尿に蛋白が漏れ出して腎臓の病気を見つけることができます。 また、発熱や過労などで陽性になることもあります。
尿 糖		糖尿病のような高血糖を起こす疾患や腎機能障害より陽性を示します。 また、甲状腺などの機能亢進でも陽性となることがあります。
尿 潜 血		腎臓、尿管、膀胱、尿道などの尿の通り道に何らかの炎症や腫瘍があると尿中に血液が出現します。
尿 沈 渣		尿を遠心分離して成分を顕微鏡で調べ、腎疾患や尿路系疾患について診断します。
血 算	白血球数 (WBC)	感染や炎症性疾患、血液疾患の有無を調べます。
	赤血球数 (RBC)	(生活習慣病(高血圧、糖尿病など)などの合併症が判断できます。)
	血色素量 (Hb)	血中の鉄と共同作業で酸素を運搬し、貧血で低値を示します。
	ヘマトクリット値 (Ht)	全血液量に占める全赤血球の容積の割合を示し、貧血で低値を示します。
	平均赤血球容積 (MCV)	貧血のタイプを分類する際に用いる指標になります。
	平均赤血球血色素量 (MCH)	
	平均赤血球血色素濃度 (MCHC)	
	血小板数 (PLT)	
C R P		炎症や組織の損傷などで高値となります。
リウマトイド因子 (RF)		リウマチ反応を調べます。他疾患で高値となる場合もあります。
HBs抗原・HCV抗体		B型・C型肝炎のウイルスに感染しているかを調べます。
RPR・TPHA		梅毒に感染又は過去に感染したことがあるかを調べます。
マンモグラフィ		乳房X線撮影装置撮影し腫瘍、石灰化などの異常を発見する検査です。
婦 人 科		内 診：子宮筋腫などの子宮の異常、卵巣腫瘍など付属器の異常の有無を調べます。 細胞診：細胞の変化(異型性の有無)を調べる検査です。
骨 密 度 検 査		骨粗しょう症の判定に用いる検査です。
頭部MRI・MRA検査		脳のMRIでは脳梗塞や脳の萎縮や脳腫瘍を早期発見します。
P S A		前立腺がんの発見に有用です。前立腺肥大でも高値となります。
C E A		消化管、肺がんなどに有用です。悪性腫瘍以外でも増加することがあります。
A F P		肝臓がんにも有用です。
C A 1 9 - 9		膵臓、胆道、消化管等のがんに高い値を示すのが特徴です。良性的肝、胆、膵疾患でも増加することがあります。
ペプシノゲン		胃癌の高危険群である慢性萎縮性胃炎を調べます。
甲 状 腺 検 査 (FT4・TSH・抗サイログロブリン)		甲状腺ホルモンの分泌状況をしらべます。甲状腺の病気の鑑別に役立ちます。
ピロリ菌抗体(血液)		胃潰瘍や胃がんの要因と考えられているヘリコバクター・ピロリ菌に対する抗体を調べる検査です。

この検査はオプション検査です。各料金については、先にお渡しした「人間ドックをお受けいただく方へ」をご参照ください。